



地域の

カと

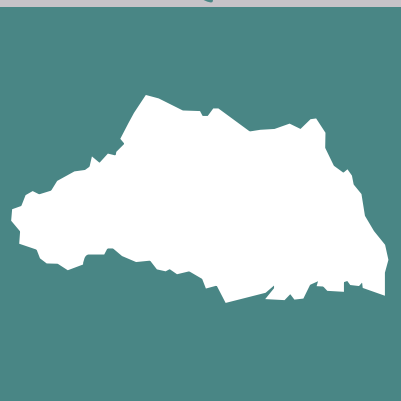


都市デザインの

技



早稲田
メイヤーズ
会議2007
(第13回)



「地域の力
を活かす
まちづくり
への挑戦」

早稲田大学まちづくりシンポジウム2007

早稲田メイヤーズ会議2007(第13回) 早稲田大学国際会議場2007年7月7日(土)・8日(日)

- 主催:早稲田大学まちづくりシンポジウム2007実行委員会、早稲田都市計画フォーラム、早稲田大学都市・地域研究所
- 後援:(社)日本建築学会、(社)日本都市計画学会(CPDプログラム認定)、(社)都市住宅学会、(財)都市づくりパブリックデザインセンター、(NPO)日本都市計画家協会、(財)都市計画協会、(財)都市みらい推進機構、稲門建築会、稲門市長会、稲門町村長会、早稲田大学芸術学校

早稲田大学 まちづくりシンポジウム 2007

早稲田大学国際会議場
2007年7月7日(土)8日(日)

第1分科会
「シンクロ風土論
～新たなフィールドの見立て方～」
7月7日 13:30～18:00

環境や情報のグローバル化や国内的な人口縮減、自治再編等の中、都市計画や都市デザインの対象フィールドに求められる「新たな見立て」を考える。変えてはならないものを大切にしつつ、自然・人工・社会の脈動や周期とシンクロした時空間を捉え、移動や連携といった変化をも含む地域観として「シンクロ風土論」を提起する。幅広い現場からの報告を交えた自由な議論の場としたい。

- 【パネリスト】
村上幸二(高知県海洋部水産振興課長)
真島俊一(㈱TEM研究所代表)
田中貴宏(神戸大学COE研究員)
- 【コーディネーター】
富田 宏(㈱漁村計画研究所代表)
関いづみ(海とくらし研究所主宰
東海大学非常勤講師)
小島裕一(大成建設㈱横浜支店開発部課長)

『地域のかと都市デザインの技』

第2分科会
「都市デザインで“価値”を生み出す」
～知恵・術・パワー～
7月7日 13:30～18:00

都市デザインで生み出すべき“価値”とは何か、そしてそれらを実現するためにはどのように「知恵:切り口とアイデア」を絞り、「術:方法と実現プロセス」を熟考し、「パワー:人とまちの潜在能力」をフル活用すべきかを会場を交え大いに議論したい。

- 【コメンテーター】
太田浩史(建築家・東京ピクニッククラブ主宰)
守山久子(ライター/エディター (住宅・建築))
- 【プロポーザー】
斎藤哲仁((株)現代計画研究所)
宮本康太((株)現代計画研究所)
益尾孝祐((株)アルセッド建築研究所)
柳沢伸也(やなぎさわ建築設計室)
小西真樹(横浜市役所)
- 【コーディネーター】
真野洋介(東京工業大学准教授)
杉本千紘((株)都市デザイン)

7月7日(土)
11:00～12:00 シンポジウム開会セッション
13:30～18:00 第1/第2/第3分科会

7月8日(日)
10:00～12:00 全体シンポジウム2007
「地域のかと都市デザインの技」
13:00～17:00 第13回メイヤーズ会議 2007
「地域のかを活かすまちづくりへの挑戦」

第3分科会
「成熟社会の空間戦略と計画システム」
7月7日 13:30～18:00

成熟社会は、経済的成長が緩やかになった後も、精神的満足度の向上をあきらめない社会であり、都市・地域は従来にない緻密かつ公正な空間プロデュース＝「空間戦略」が求められる。こうした状況下、いかに「場所性」をくデータチメント (detachment=超然・客観化) >し、計画の中に位置づけるか、その上で計画にコンクスト (context=文脈) を復権するかを議論の出発点とし、大きな転換点を意識しつつ次の都市計画のパラダイムを展望したい。

- 【コメンテーター】
土方正夫(早稲田大学社会科学総合学術院教授)
川原 晋(早稲田大学理工学術院客員講師)
田村和寿(桐蔭横浜大学文化政策研究所教授)
市川宏雄(明治大学大学院ガバナンス研究科教授)
- 【コーディネーター】
早田 幸(早稲田大学社会科学総合学術院教授)

全体シンポジウム 2007 「地域のかと都市デザインの技」

7月8日(日)10:00～12:00
【コメンテーター】
石川雅己(桑名市市長公室長・前都市整備部長)
北沢猛 (東京大学教授・アーバンデザイナー
横浜市参与)
卯月盛夫(早稲田大学芸術学校教授)

- 【プロポーザー】
(第1分科会)小島裕一
(第2分科会)柳沢伸也
(第3分科会)早田 幸
- 【コーディネーター】
有賀 隆(早稲田大学理工学術院教授)

メイヤーズ会議2007

「地域のかを活かす
まちづくりへの挑戦」

7月8日(日)13:00～17:00
【メイヤーズ】
井上哲夫(三重県四日市市長)
吉田信解(埼玉県本庄市長)
武井雅昭(東京都港区長)

- 【司会】
後藤春彦(早稲田大学理工学術院教授)
- 【まとめ】
有賀 隆(早稲田大学理工学術院教授)

シンポジウム主旨

地域の風土やそこに住まう市民一人一人の生活・社会活動、また多様な産業・経済活動によって生まれる地域独自の「力」を再発見し結集しつつ、それらを活かしながら、分権時代の新たな市民コミュニティや情報化技術時代のまちづくりに求められる、新たな都市デザイン、都市計画の「技」とは何かを見定め、提言する。

【会場】早稲田大学国際会議場
○地下鉄東西線「早稲田」駅より徒歩10分
○JR「高田馬場」駅より徒歩20分
または都営バス早大正門行「西早稲田」下車

【資料代(参加費無料)】
○一般: ¥3000
○早稲田都市計画フォーラム会員: ¥2000
○学生: 無料 (懇親会別途)

【お申込み、プログラムのご案内】
早稲田大学理工学術院建築学専攻
居住地設計・計画研究室
FAX :03-3205-2897
E-mail:urban_sympo2007@yahoo.co.jp

【Information】
<http://www.toshiforum.arch.waseda.ac.jp/symposium.html>

